

# テキストも自主作成 中央公民館で ユニークな英会話教室

市と観光協会では、道案内などの日常の英会話を市民に習得してもらおうと、英会話教室を開いて好評でしたが、中央公民館の青年教室でも、ユニークな英会話教室が開かれています。

この教室は、特に専門の英語教師によらず、英語の得意な市職員をアドバイザーに、みんなが勉強しあおうというものです。日本の空港から飛行機に乗ってニューヨークまでの海外旅行を想定し、スチュワードとしてのやりとりや、空港での買物、タクシー運転手との会話など、即興劇的に英語で話



〔日光ユースホステルで、外国人と英語で語り合う、青年教室のメンバー〕

し合うものです。形式にとらわれず、実践的な英会話を学ぼうと、時には日光ユースホステルに出向いて、宿泊中の外国人との会話に挑戦したり、楽しみながらも意欲的な学習に取り組んでいます。

## 海外派遣の 体験生かし

### 国際交流シンポ

栃木県が主催する青年の船や青年の翼、それに婦人海外派遣などに日光市からも毎年数人が参加していますが、これらの事業に参加した人達で「青年婦人海外等派遣者友の会」が結成されており、今年三月には、初の国際交流シンポジウムを開催し、国際化への道を熟く話し合いました。

友の会では、今後もこうした催しを開催し、海外での体験を生かしていくとしています。

なお、日光市では、本年も青年二名、婦人一名の海外派遣を予定しています。



外国人観光客が、安心して一人歩きできる街にと、市と観光協会では、英文入り総合案内板を十五か所に設置すると共に、東西両町と霧降地区に、合わせて三十枚の道路案内板の設置、英文観光パンフレットの発行などを進めています。

〔英文入り総合案内板と英文パンフレット〕

## ボーイスカウト

### 日米交歓派遣団員に 日光から神山顕君が参加

ボーイスカウト・アメリカ連盟の呼び掛けにに応じ、日本連盟が派遣する「日米スカウト交歓派遣」の代表十八人の一人に、日光第一団シニア隊の神山顕君（清滝一丁目）が選ばれました。

一行は、七月二十日から八月九日までの二十一日間におたり、アメリカ合衆国を訪問し、キャンプやホームステイを通じて、相互理解と国際親善を深めます。